

Vol.22 2017年 2号

発行：にいかわ若者サポートステーション

〒938-0037 富山県黒部市新牧野 103 ファーストビル 3F

(Tel) 0765-57-2446 (Fax)0765-57-2447

(Home Page) <http://nsapo.org>

(Email) contact@nsapo.org



にいサポ通信

にいかわ若者サポートステーションは、若者（おおむね 15 歳～39 歳）の社会的自立のための総合的な相談窓口です。

●より現実に近い「働き方」にチャレンジ●

早いもので 29 年度がスタートしてから 4 カ月半が経ち、サポステに通う利用者さんの中にも就職が決まった方や新しい学びや出会いがあった方、自分の世界が広がった方が沢山いらっしゃいます

今年度のサポステ事業の一環として掲げられている職場体験事業ですが、にいサポでも一般企業様のご協力をいただいて、職場体験をさせていただいております

より現実に近い「働き方」にチャレンジ！！

ということで、体験を希望される方のニーズに合わせて色々な体験先をご用意し現在、数名の方が様々な分野で頑張っています

最初は、働いた経験が無く不安だったり、自信がなくて一歩踏み出せなかったりしますが、やってみたら見えてくるものがありますよね

企業様の中で実習させて頂く事で職場の空気感や仕事を肌で感じる事が出来、小さなステップを踏んでいくプロセスで自信も付きます

自身がつイメージと現実のすり合わせをする事で今後の方向性のヒントを得る事も出来ると思います

今後もそれぞれの方向性が明確になるような職場体験事業として参加しやすいプログラムとなるよう工夫していきたいと思っております

何よりもまずは、「働きたい」という気持ちが大切です
松居和世

●キャリアカウンセリング●

- ・個別相談・予約制 45分/回
- ・キャリアコンサルタントが面談を実施
- ・一人ひとりの状況に応じ、継続的に関わっていきます
- ・保護者の方のご相談もお伺いします
- ・GATB（厚生労働省編一般職業適性検査）の実施

●各種プログラム●

- 交流プログラム
 - ・ コミュニケーション
 - ・ ものづくり
 - ・ 初心者の会
 - ・ スポーツ
- 支援プログラム
 - ・ 自己理解
 - ・ ビジネスマナー
 - ・ 就職準備
 - ・ メンタルマネジメント
 - ・ PC 教室
 - ・ ハローワーク
 - ・ 社会人講話
- 職場体験
 - 個々に応じて随時実施しています



興味のある方は是非一度ご連絡下さい。

●スタッフ紹介②●

名 前：E・T
趣味・特技：ジンベイさんと泳ぐこと
生 態：食う・寝る・遊ぶ
出 没 場 所：ドンキホーテ・東京・タオ島
皆さんに一言：やりたい事を見つけましょう

●親の会●

にいかわ若者サポートステーション

親の会

社会参加しづらい子供をどう社会に導くか

お子さんの事で、一人ではやんでいますか？

自分の育て方が悪かったと、思い詰めてしまう...

話が出来ない、何を考えているのかわからない...

「これから」のことで不安を抱えていますか？

雑談は出来るが「肝心な話」が成立しない...

つい売り言葉に買い言葉になってしまう...

毎月第一土曜日
9:30～11:00

contact@nsapo.org
0765-57-2446

場 所：にいかわ若者サポートステーション
対 象：
● サポートステーションを利用されている方の保護者
● お子さんのことで現在悩んでいる保護者の方
問合せ：にいかわ若者サポートステーション
参 加：自由

親御さん向けの学習会を毎月第一土曜日に開催しています

親子の関わり方を中心に、社会参加しづらい子供をどう社会に導くか等テーマに沿って話し合いを行います

次回の予定

H29年9月2日(土)

【保護者が知っておきたい若者の現状】

時間 9:30～11:30

場所□にいかわ若者サポートステーション

対象□15歳から39歳までの無業状態にある若者の保護者
無料

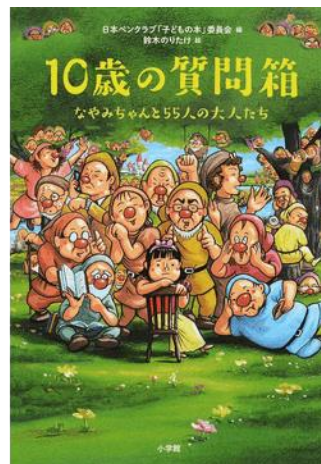


●特別活動紹介●

8/4(金)、黒部市社会福祉協議会さんで行われている、60歳以上の方を対象とした囲碁・将棋クラブににいサポからも参加させて頂きました
将棋を楽しみつつ礼儀作法も身に付けることが出来、楽しく交流出来ました
勝負事なので勝ち負けはありますが勝負を越えた“充実感”を味わえたのではないのでしょうか？



●おすすめの本●



日々、色々な活動を行っている皆さん、頑張りすぎて疲れていませんか？

「10歳の質問箱 なやみちゃんと55人の大人たち」

この本は、表紙が可愛かったので思わず手に取

って読んでしまいました

子ども向けの本ですが、様々な悩みや質問に、55人の大人たちが真剣に向き合い回答してくれています

自分を支える言葉をもっているのといないのとでは、自分の足に合う靴をはいているのと履いていないのと同じくらい、これから先の人生を歩む行程がちがってくると思います

私自身も、この本の中のいくつかの言葉に救われました

皆さんもこの本を読んでホッと一息ついてみてくださいね